

# 第 48 回 東海医歯薬学生弓道大会 大会要綱

1. 期日 平成 30 年 11 月 24 日（土）、25 日（日）

2. 会場 津島市 錬成館

3. 大会役員（敬称略）

大会会長 三澤 清 浜松医科大学弓道部部长

大会審判長 岩田 幸則 静岡大学弓道部師範  
教士七段

大会審判員 佐藤 清昭 浜松医科大学弓道部師範  
錬士五段

大会実行委員長 多々納 拓弥 浜松医科大学弓道部主管代表

大会後援 中日新聞社  
静岡県弓道連盟

4. 競技方法および細則

本大会は、東海医歯薬学生弓道大会規約第 18 条により全日本弓道連盟規約に基づき行います。

《団体戦》

競技形式

- ・男子団体戦 6 人立ちで各射手 12 射、計 72 射の総的中数で順位を決定します。
- ・女子団体戦 3 人立ちで各射手 12 射、計 36 射の総的中数で順位を決定します。
- ・最初の 2 立ちは選手の交代を認めません。
- ・団体戦の 1 立ち目、2 立ち目の結果は個人戦予選と兼ねます。
- ・団体戦のメンバーは個人予選の引き直しを認めません。
- ・立ち順は男女交互に入り、1 立ち毎に前後を入れ替えることとします。

### 同中競射

- ・総的中数が同中となった場合、入賞決定時のみ1本競射にて順位を決定します。  
この際、団体戦3立ち目の出場選手がその立ち順で行うものとする。

### 競技時間

- ・「行射を開始してください」の合図から計測を開始します。
- ・男子団体は制限時間9分、残り時間1分でコール、残り時間30秒で同時打起しのコールをします。
- ・女子団体は制限時間5分30秒、残り時間1分でコール、残り時間30秒で同時打起しのコールをします。
- ・同時打起こしの際、矢の着順は問いませんが、制限時間外に離れた矢は団体戦では無効となります。ただし、個人戦の記録としては有効としますので、そのまま行射を続けてください。また、制限時間30秒前よりも前に追い越し発射された矢は団体戦では無効となります。ただし、個人戦の記録としては有効とします。

## 《個人戦》

### 競技形式

#### 予選

- ・予選通過基準は男子8射5中以上、女子8射4中以上とします。
- ・3名ずつの順立ちで行います。
- ・個人戦については制限時間を設けません。
- ・決定退場をお願いします。

#### 決勝

- ・射詰めにて行いますが、優勝決定戦以外は遠近法で行います。
- ・射詰は全員の中しなかった段を含めず、9段目より八寸的を使用します。  
(決勝進出者が多数の場合は、射詰めの際一手持っていただくこともありますが、ご了承下さい)

## ◎表彰

団体戦 男女各々 優勝、準優勝、第3位の6団体  
個人戦 男女各々 優勝～第6位の12名  
優秀射技賞 男女各1名ずつ

### 行射時の注意事項

- ・会一打起しの励行をお願いします。立数の増加により遵守してください。
- ・競技では必ず取り矢を行ってください
- ・進行係の「射位にお入りください」の指示により、射位にお進みください。
- ・進行係の「行射を開始してください」の指示により、行射を始めてください。この時点から計測を開始します。指示の前に打起しを始めた場合は、団体戦においてはその立ちにおける団体的中を0中とし、個人戦においてはその立ちにおけるその個人的中を0中と致しますのでご注意ください。
- ・射場内にぎり粉、ふで粉、タオルなどを持ち込んでの使用は認めません。

### 競技中のトラブルについて

- ・横矢等での場から矢を取り除く必要が生じた場合、弓が矢道に走った場合、的に不具合を感じた場合には、射手が介添えを通して進行係に申し出てください。申告があった時点で計時を止めます。進行係の指示に従って新たな取懸けをやめてください。「行射を再開してください」の指示で計時を再開します。介添えによる申し出のない場合、こちらの判断で横矢、的ずれを直すことはありません。
- ・失矢の際には計時を止めません。
- ・弦切れ、弦返りの場合は延長を1分認めます。
- ・弦切れの際には、進行係が弓を受け取り、介添えが弦を張り、進行係が弓を射手に渡します。
- ・失の際には、必要に応じて進行係が矢を回収します。
- ・矢を番えて腰に手を当てた後に筈こぼれをした矢は無効とします。
- ・看的に異議がある場合は、矢取り前に介添えが進行係まで申し出てください。介添えからの申し出がない際は基本的に再確認は致しません。矢取り後の異議は一切認めません。

### 介添えについて

- ・介添えによる射手へのアドバイスは認めません。
- ・射場内での矢声、拍手は禁止とします。
- ・団体戦において、介添えは各団体に3人までとします。
- ・個人戦において、介添えの制限は設けません。

## 5、諸注意

### 主将会議について

11月24日、附け矢終了後に第二回主将会議を行います。各大学の代表者は、射場にお集まりください。本大会の説明を行います。なおこの時団体戦1立目のメンバー表を回収します。

### 弓具について

11月24日に持って来られた弓具は翌日まで礼の間に置いておくことが可能です。弓、矢筒などはバラバラにならないように紐でまとめたうえ、大学名を書いた紙を付与して礼の間に持ってきてください。しかし、紛失・盗難・破損につきましては、当方では責任を取りかねます。

### お弁当について

11月24、25日ともにお弁当を用意させていただきます。飲み物付きで、一人600円です。

## 6、連絡先

浜松医科大学弓道部主管長 多々納 拓弥

電話番号：090-6572-4803

E-mail： [uycfdhmym@gmail.com](mailto:uycfdhmym@gmail.com)